

災害用伝言ダイヤル「171」の使い方

①: 「171」にダイヤルする

1 7 1

②: 伝言の登録

- 1 を押すと音声を録音できます。
- 3 で暗証番号を設定して録音できます。

自分の電話番号を「市外局番から」入力します。
X X X X - X X - X X X X

③: 音声を録音します
音声を録音できる時間は30秒間です。

②: 伝言の再生

- 2 を押すと録音された音声を再生できます。
- 4 で暗証番号が設定された音声を再生できます。

相手の電話番号を「市外局番から」入力します。
X X X X - X X - X X X X

③: 音声を再生します

災害用伝言ダイヤルの体験利用

- ・毎月1日及び15日
- ・正月3が日
- ・防災週間(8月30日9時~9月5日17時)
- ・防災とボランティア週間(1月15日9時~1月21日17時)

※体験利用の場合であっても、通話料は発生します。
※災害用伝言板の体験利用日は上記と同じですが、運用時間は異なります。

災害発生時(震度6弱以上の地震など)には、NTTの災害用伝言ダイヤルが稼働します。事前契約は不要で、家族や友人などが被災した場合の安否の確認や連絡などに活用できます。

災害用伝言板など

災害発生時(震度6弱以上の地震など)には、各携帯電話事業者が運用する「災害用伝言板」や「災害用音声お届けサービス」等を使って安否情報を登録・確認することができます。それぞれの携帯電話会社のページから確認してください。



※被災地の方のメッセージを検索する際は、全ての携帯電話会社で「全社一括検索」に対応しているため、相手方の携帯電話会社に気にする必要がありません。

◆わが家は大丈夫! 黄色いハンカチ作戦

市では、災害時の安否確認を迅速に行うために「わが家は大丈夫! 黄色いハンカチ作戦®」を推進しています。

この作戦は、災害時に「わが家は大丈夫」だから「他の人を助けてほしい」という目印として、道路から見える場所に黄色いハンカチを掲げ、安否確認を短時間で容易に行うものです。市内で「震度5強」以上の地震が発生した際に掲げます。

地震災害では、「自助」「共助」で助かる人の割合が9割ともいわれているため、この作戦が非常に有効です。

是非、各自主防災会において、定期的な訓練をお願いします。

なお、黄色いハンカチは、市役所危機管理局にて、1枚500円(R8年3月末現在)で販売しています。



問合せ先 危機管理局 ☎0544-22-1319

問合せ先

富士宮市役所危機管理局: 〒418-8601 富士宮市弓沢町150番地
TEL: 0544-22-1319 FAX: 0544-22-1239

富士宮市総合防災マップ

編集 / 発行: 富士宮市危機管理局

FUJINOMIYA CITY

disaster prevention map



目次

| | |
|----------------------------|-------|
| 自然災害 | |
| 地震災害 | 1~4 |
| 火山災害(富士山) | 5~12 |
| 大雨による災害 | 13~14 |
| 内水氾濫・外水氾濫(洪水) | 15 |
| 土砂災害 | 16 |
| 防災対策 | |
| 災害時の自主防災活動 | 17~18 |
| 災害時の医療救護活動 | 19 |
| 情報収集 | 20 |
| 家庭内の安全対策 | 21~22 |
| 非常持出品 | 23~24 |
| 災害廃棄物 | 25~26 |
| 指定避難所一覧 | 27~28 |
| 指定緊急避難場所一覧 | 29~30 |
| 防災マップ | |
| 洪水ハザードマップ 索引図・凡例 | 31~32 |
| 洪水ハザードマップ | 33~56 |
| 防災マップ(洪水ハザードマップを除く) 索引図・凡例 | 57~58 |
| 防災マップ(洪水ハザードマップを除く) | 59~86 |

富士宮市総合防災マップ

保存版 令和8年3月改定

◆防災マップとは

市民の皆様が、「富士宮市でどのような災害が発生するかを知ること」、「災害時に適切な行動をとり、被害を最小限にとどめること」を目的として作成したものです。

